

子どもたちと先生の 「明日」につながる研究会に

**教職員自らの
主体的・協働的・継続的な
学びが生まれる研究会に！**

研究会を変えた学校の感想

○指導者の講評を早く位置付けたことで、「授業者の意図」と「県の方針」をつなげて考えて、研究会に参加することができました。

○明日から具体的に何をやるかについて考えることができたため、全校の職員が前向きに研究会に参加することができました。

○グループ協議の中で、指導主事の話で疑問に思ったことをその場で質問できたため、「なるほど」と実感することができました。

○県の方針と自校の研究をつなげて考えることができたため、改めて自分たちの学校の研究の手立ては有効であることを実感できました。



飛騨教育事務所からのご提案

全校研究会でこんなことを思っていますか？

授業研究会がマンネリ化している。

【従来の全校研究会の例】

- 1 授業者からの振り返り
- 2 質疑応答
- 3 グループ別協議及び
グループごとの発表
(もしくは個人から意見)
- 4 指導者からの講評
- 5 管理職の話

若手が先に話して、ベテランが後から話す感じ？

授業者にとっては勉強になるが、それ以外の先生はあまり関係ないかな。

それで、「明日から何を変えればいいのか？」って疑問に思う。

指導者の講評を聞いてから、さらに疑問をもったが、聞けないから解決ができない。

■今後、望まれる全校研究会

○研究会を通して、授業者だけでなく全職員の学びを深めたい！

○明日からの具体的な目標、取組につなげたい！

○よいよ校内研修の在り方について考えたい！

○疑問が解決できる研究会にしたい！

○研究会の一例として



【探究型研究会】

- 1 授業者からの振り返り
- 2 指導者からの話題提供
- 3 グループ別協議会
- 4 グループごとの発表
- 5 明日からの目標設定
- 6 管理職の話

【パブリックビューイング型研究会】

- 1 公開授業をLIVEで、指導者の解説のもと別室参観
- 2 授業者からの振り返り
- 3 グループ別協議会
- 4 明日からの目標設定
- 5 管理職の話

■全校研究会をよりよくする取組の数々

○事前研の充実

事前研を充実させ、授業を通して研究のどの内容について深めていくのか、明らかにしたいことは何かを議論することで、授業者以外の先生も当事者意識をもって参加できます。

○自分の実践を見つめ直す

研究会の中で、日々の実践を話す機会を設けることで、自分の実践の有効性を確認したり、若手教員の自信につなげたりする場にすることができます。

○研究内容の明確化と理解

「何を研究していくものなのか」、「そのためには職員一人一人が何を実践していけばよいのか」、「日々の実践を積み上げる研究内容になっているか」を見直すことで、学校一体となった研修にすることができます。



■最後は、「学校で育てたい資質・能力」につながる研究会に！

学校では、子どもの実態や保護者や地域の願い等をもとにして、学校で育てたい資質・能力を設定していることと思います。学校で育てたい資質・能力は、日常生活だけでなく、行事、体験学習、学習等の中で育てていくことができます。



研究会の中でも、授業の中でどのような子どもの姿が、学校で育てたい資質・能力につながっているのかを考える場や機会を設けましょう。そうすることで、全職員が学校で育てたい資質・能力を再認識したり、学習の場での学校で育てたい資質・能力について考えたりする研究会になっていきます。

■研究会のプランニング

研究会の出口を見通して、どのような研究会を計画するかを、研究主任や研修主事を中心に考えてみましょう。

【例】

研究主任・研修主事

1 【研究会の出口（まとめ）を考える】

研究授業や、授業研究会を通して明らかにしたいことは何かを明確にしましょう。
(学校で育てたい資質・能力とどのようにつながるのか考えましょう)

3 【まとめに向かうための方法を考える】

どのような方法を用いて協議するか考えましょう。
・グループでの協議をどう交流する？
・KJ法、クラゲチャート、KWLシート等を用いて授業の情報を整理分析してみましょう。

5 【研究会の流れを考える】

どのような流れで研究会を仕組むことが、出口に向かっていきやすいのかを考えましょう。
・研究会のはじめに、指導主事から話題を提供してもらったらどうか？
・協議した話題の中から、〇〇についてさらに深められないかな。

授業者

2 【授業者と一緒に研究の視点を考える】

授業研究会を通して明らかにしたいことをもとに、研究の視点となる場面を考えていきましょう。

4 【授業の具体を考える】

本時のねらいを明確にするとともに、本時の具体的な姿が、学校で育てたい資質・能力とどうつながっていくかをイメージしてみましょう。

6 【研究授業に向けて準備を進める】

授業者も安心して授業を進められるように、研究会の中についても情報共有をしていながら準備を進めていきましょう。

■参考資料

○校内研修の手引き（令和6年3月改訂）

【岐阜県教育委員会教育研修課】

○令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた指導改善資料 2023

【岐阜県教育委員会義務教育課】

【発行】

飛騨教育事務所 教育支援課 学校教育係

